

選定委員会の審査結果

ながら川ふれあいの森の設置目的を十分に理解した上で、公正かつ適正で、より効果的・効率的に管理運営を行うことができる指定管理者の選定について、選定基準に基づき厳正に審査した結果、下記のとおり候補者を選定しました。

なお、候補者は岐阜市議会の議決を経て指定管理者として決定された後、岐阜市と締結する協定に基づき施設の管理運営を行います。

施設名	ながら川ふれあいの森
所在地	岐阜市三田洞211番地（代表地番）
指定管理者の候補者	株式会社 遠藤造林 代表者 代表取締役 遠藤 一美 住所 岐阜市八代3丁目26番10号
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日（5年間）
指定管理者選定委員会	委員長 大場 伸也（岐阜大学教授） 副委員長 西川 博志（岐阜県農業会議参事） 委員 近藤 守邦（中小企業診断士） 委員 稲垣 智己（特定非営利活動法人 e-plus 生涯学習研究所 副理事長）
応募団体数	1団体

<p>選 定 理 由</p>	<p>ながら川ふれあいの森の指定管理者の候補者の選定にあたっては、岐阜市農林部指定管理者選定委員会を設置し、応募者から提出を受けた事業計画書等について、資格審査、選定基準及びその評価項目に基づき書類審査、ヒアリング、プレゼンテーションを実施し、総合的に評価・選考を行った。</p> <p>その結果、下記の理由により、株式会社 遠藤造林（以下「候補者」という。）が最適であるとして選定した。</p> <p>なお、選定基準・採点結果、提案された管理経費の額は別表のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1次審査において、申請書類を事務局において事前審査した結果、候補者は応募の資格を有していると判断し、第2次審査の委員会に報告した。 ・「公平性・透明性」「効果性」「効率性」「安定性・安全性」「貢献性」において、候補者の提案に対して不選定となる項目がなかった。特に、「効果性」及び「安全性・安定性」においては、高評価を得た。 ・平均点が138.25点であり、要求水準である108点を満たしていた。 ・申請書類及びプレゼンテーションの内容が充実しており、予算の範囲内で十分な業務が計画されている点が評価された。 ・ボランティア団体や地元団体との協力がよく検討されている点が評価された。 <p>以上、採点の合計点を踏まえ、選定基準別の具体的な提案内容を審査した結果、候補者を選定した。</p>
<p>スケジュール</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・募集要項の公表・配布期間 平成28年7月1日～ ・説明会・現地見学会 平成28年7月20日 ・質疑受付期間 平成28年7月7日～7月29日 ・申請書等の受付期間 平成28年7月19日～8月26日 ・第1次審査（資格審査等） 平成28年9月12日 ・第2次審査（提案内容等の審査） 平成28年10月4日
<p>担当部課 (問合せ先)</p>	<p>農林部農林園芸課 TEL：058-214-2079 E-mail：nourin@city.gifu.gifu.jp</p>

【別表】

採点結果（単位：点）

区分	選定基準	評価項目	配点	株式会社 遠藤造林
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	『住民の平等利用が確保されること』に対する基本的な考え方（理解度、取組姿勢など）	20	15
		平等利用を確保するための体制、モニタリングなど		
		情報公開、広報の方策		
		その他応募者の提案によるもの		
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	『事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること』に対する基本的な考え方（理解度、取組姿勢など）	40	31.75
		既存事業の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容		
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など		
		利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など）		
		利用促進、利用者増の方策		
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど		
		施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置		
その他応募者の提案によるもの				
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	『事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること』に対する基本的な考え方（理解度、取組姿勢など）	40	30
		指定管理経費の設定額		
		指定管理経費の妥当性（サービスとコストのバランスなど）		
		収支計画の妥当性		
		管理経費縮減の具体的方策		
		スタッフ配置の妥当性（無理はないか）		
利用料金を徴収する施設の場合、収入の増加を図るための方策				
その他応募者の提案によるもの				

安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力・人的能力を有していること	『事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること』に対する基本的な考え方（理解度、取組姿勢など） 当該公の施設に類似あるいは関連する事業、業務などの実績	50	39.5
		経営基盤の安定性		
		組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など		
		スタッフ（採用予定者も含む）の管理、監督体制		
		スタッフ（採用予定者も含む）の人材育成の方策		
		リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）		
		リスクへの対応能力（資金力、損害賠償能力など）		
施設等の安全対策及び安全管理の方策				
		その他応募者の提案によるもの		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域の振興、活性化などに貢献できるものであること	『事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること』に対する基本的な考え方（理解度、取組姿勢など） 地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先）	30	22
		地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用		
		地元での資材等の調達		
		地元での社会活動等への参加		
		その他応募者の提案によるもの		
合 計			180	138.25

提案された管理経費の額（単位：円）

	株式会社 遠藤造林
平成29年度	17,030,000
指定期間（5年間）	85,350,000